

令和 3 年度在宅医療介護連携推進事業 研修部会（案）

1. 目的

地域の医療・介護関係者が、お互いの業務の現状、専門性や役割等を知り、忌憚ない意見を交換できる関係が構築されることにより、現場レベルでの医療と介護の連携を促進し、もって地域包括ケアの向上を目的とする。

2. 部会委員

職種	氏名	所属	役割
医師	高橋 公一	みさと中央クリニック	部会長
薬剤師	佐藤 真人	たかの薬局	副部会長
看護師	川上 貴子	アカシア訪問看護ステーション	
理学療法士	岡崎 喜紀	三愛会総合病院	
介護支援専門員	井上 美和	福祉のニッカ早稲田 介護相談室	
介護福祉士	猪瀬 茜	ファミリーケアみさと	
介護福祉士	三瓶 裕之	三郷ケアセンター	
介護支援専門員	尾崎 伸夫	地域包括支援センターひこなり北	

3. スケジュール

令和 3 年 6 月 第 1 回部会
 7 月 第 2 回部会
 9 月末 研修会
 令和 4 年 1 月 第 3 回部会

4. 実施内容

※三郷市多職種向け研修会

*令和 2 年度：

「事業所の感染防止対策」 各委員

「感染症発生時の実際の対応」 飯干雅稔（感染管理認定看護師）

*令和 3 年度：

COVID-19の感染状況によって状況判断し、第1回の会議において今年度の方針を決定する。

研修等の集まりが出来ない場合においては、DVD、ZOOM、教本作成で対応することも要検討

また、会場で実施できたとしても会場定員数の半分で開催することも考える。

5. 予算

科 目	内 容	金額 (円)
報償費	部会委員 (5,000 円×8 人×4 回)	160,000
謝金	講師謝金 (120,000 円×1 回×1 人)	120,000
外注費	Zoom オペレータ 2 名	170,000
消耗品	印刷・用紙代等	10,000

6. 昨年度アンケートから (聞きたい研修)

- ① コロナ感染症の実体験
- ② 災害時の対策・対応
- ③ コロナ、支援者のリスク対策
- ④ 訪問診療の1日

研修部会

今年度も去年に引き続き、地域の医療・介護関係者が、お互いの業務の現状、専門性や役割等を知り、忌憚ない意見を交換できる関係が構築されることにより、現場レベルでの医療と介護の連携を促進し、もって地域包括ケアの向上を目的とするための事業を実施いたします。

委員につきましては、昨年度の委員に継続を依頼いたしました。その中で一部、変更がございます。新みさと訪問看護ステーションの石井さんからアカシア訪問看護ステーションの川上さんに、そして地域包括支援センターみずぬまの長島さんから地域包括支援センターひこなり北の尾崎さんへ代わっております。

スケジュールにつきましては、第1回を6月に開催し、今年度の方針を決めていただきたいと考えております。開催回数につきましても今後の状況判断になると考えます。

これまで実施してきたことは、三郷市多職種研修会として、令和2年度に「事業所の感染防止対策」として委員（各職種）から発表と「感染症発生時の実際の対応」として飯干雅稔（感染管理認定看護師）様にご講演いただきました。

令和3年度もCOVID-19の為、会場を用いた研修等難しいと考えておりますので、Z o o m研修、DVD、冊子制作等検討しております。

また、予算につきましても企画が固まってからになります。委員の報酬を除く総額については、30万となっております。

最後に、昨年研修会のアンケートの中から今後、研修して貰いたい項目を抜粋いたしました。

以上